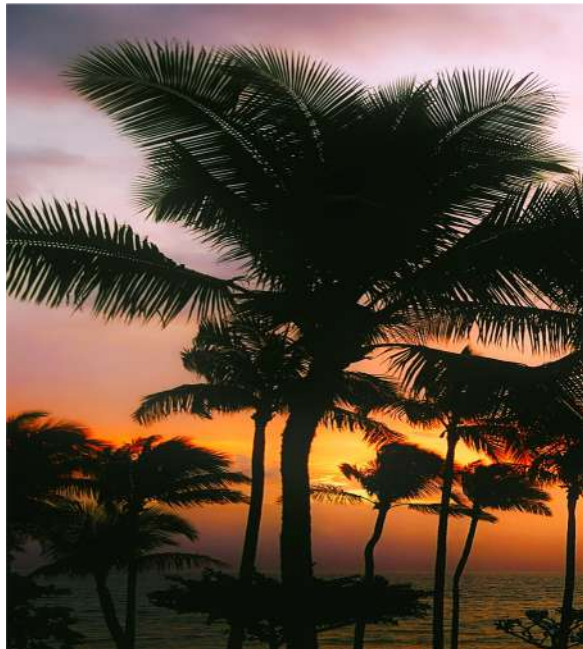


表情が変われば、行動が変わる。行動が変われば、未来が変わる。

ハワイ異文化探索プログラムシリーズのご案内



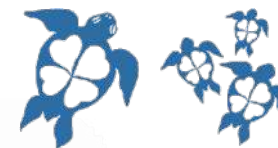
学びの宝島ハワイで、体験を通じて学ぶ

PLACE	資源豊かな場所（土地）からの学び
PRACTICE	現地NPOによる実習活動からの学び
PEOPLE	同世代の現地の学生との協働的な学び
WISDOM	古代ハワイアンの知恵からの学び





ハワイ異文化探索プログラムシリーズのご案内



- 異文化探索プログラムシリーズ（ハワイ）・・・2
- Holoholo Adventure ホロホロアドベンチャー・・・3
- Project Paradise プロジェクトパラダイス・・・4
- K U L E A N A クレアナ・・・5
- School of Hawaii ハワイの学校・・・6-7
- エルビー異文化探索プログラム・・・8
- なぜハワイで学ぶのか・・・9-10
- 学びの価値を具現化するプログラム・・・11-13

異文化探索プログラムシリーズ（ハワイ）



テーマや目的、行程に合わせて選べるプログラム

プログラム	Holoholo Adventure	Project Paradise	KULEANA	School of Hawaii
概要	チームビルディングを目的としたホノルル市内の冒険。ICTを活用してさまざまな場所を探索し、チームでミッションを解決する。	ハワイ大学を舞台に、アロハスピリットがベースにあるハワイ独自の文化や価値観、生活を現地の大学生と体験しながら学ぶ。	古代ハワイアンの知恵、ハワイ州の取り組み、地域社会での実践を通して持続可能な社会・活動を学ぶ。	自然・歴史・文化・社会などハワイの全てを教材として体験的に学ぶ。
導入方法	修学旅行や研修旅行の 一部 として		修学旅行や研修旅行の 中核 として	
所要時間	半日～1日		2日以上	
内容	定型のみ		カスタマイズ可	
テーマ	異文化理解・異文化コミュニケーション・平和・キャリア・多文化共生	定型のテーマに追加可	サステナビリティ (ESD・SDGs)	テーマ統合型
特徴	The Bus（市バス）を使ってホノルル市内を散策する。	ハワイ大学マノア校での活動のほか、フィールドワークとの組み合わせも可能。	ハワイで学ぶ大学生、NPOなどの専門家から講義やフィールドワークを通じて学ぶ。 ■SSH・SGH事業の一環として提案可	日本での本格的なオンライン事前学習とハワイならではの実習活動（サービスラーニング）を通じて学ぶ。 ■募集型での実施も可
体験場所	屋外（フィールドワーク） ホノルル市内	屋内+屋外 オアフ島・ハワイ島		屋内+屋外 オアフ島・ハワイ島・カウアイ島
現地の学生	グループに1名 全ての活動に帯同	グループに1名 全ての活動に帯同	グループに1名 一部の活動にのみ帯同	
使用言語	英語		日本語+英語	

ホロホロアドベンチャー Holoholo Adventure



Holoholo (ホロホロ) は、ハワイ語で散歩やぶらぶらすることを意味します。

公共バス『The Bus』を使い、ホノルルの街を探索！

探検マップを頼りに指定された場所（ゾーン）で、さまざまなミッションに取り組み、宝箱を開けるヒントを集めます。成功の鍵はチームワーク。ミッションを通して、ハワイの生活や多様性、アロハスピリットへの理解を深めます。

主な行き先

ワイキキ・ハワイ大学・カカアコ・ダウンタウン・アラモアナショッピングセンター



移動にはThe Busを利用します。グループには現地
の大学生が1名同行し、安全をサポートします。
探検パックに、全員の一日乗車券が入っています。



探検に必要な備品をセットした探検パックを、グル
ープで1つ選びます。それぞれの探検パックには異なる
場所（ゾーン）とミッションがセットされています。



探検パックの中には、訪問先（ゾーン）が記された
オアフ島全体のマップが入っています。スマートタブ
レットに表示される情報に従い、指定の場所（ゾ
ーン）へと向かい、ミッションに挑みます。



昼食はプログラムの一環として、グループ毎に指定さ
れた場所で食事をします。（食事代は各自現地で精算
となります。）

プログラムの目的

1. 日常の生きた英語を使いながら学ぶ
2. ハワイの日常に身を置き、多文化共生社会について学ぶ
3. 異文化や他者との比較、対話を通じて、日本や自分について
広い視野で理解を深める

サンプルスケジュール

Time	Activity
9:30	ハワイ大学に到着
9:45	プログラムオリエンテーション
10:10	ホロホロアドベンチャーのルールをゲーム形式でおさらい。ポイントを多く獲得したチームから、冒険パックを選び、最初の目的地に向けて出発。
10:30	ハワイ大学マノア校で、探検パックのポケットのロックを解除するミッションに挑戦。
11:00	The Busに乗ってダウンタウンへ移動
11:30	ダウンタウンで、ミッションに挑戦
12:00	The Busに乗ってワイキキへ移動
12:45	ワイキキミッションに挑戦し、昼食
14:15	The Busに乗ってハワイ大学マノア校へ移動
14:40	各ゾーンでミッションをクリアして得たヒントを手がかりに、宝箱の暗号を解読し、最終ミッションを完了。
15:10	結果発表・修了式
15:30	プログラム終了

プロジェクトパラダイス Project Paradise



PROJECT
Paradise

多人数社会と『アロハスピリット』からの学び

Project Paradise の根底にあるテーマは「平和」と「アロハスピリット」です。多種多様な背景をもったハワイの大学生と、楽園ハワイに根付く伝統や文化を体験しながら学び、人種や民族を超えて協働する楽しさを体験します。

「アロハスピリット」は「他者を敬い、調和を図ろうとする」、ハワイ独特の価値観です。



学びのテーマは、平和やアロハスピリットに加えて希望のテーマとの組み合わせが可能です。キャリア、ホスピタリティ、ハワイの自然科学など様々な目的で活用いただけます。



現地の大学生が**ハワイの文化や遺産**について紹介します。ハワイの文化的多様性について理解を深め、日本文化がハワイの文化と価値観にどのような影響を与えたのかを学びます。



歴史、文化、平和、持続可能性などのテーマに合わせて実施する**フィールドワーク**。実際に現地に足を運んで直接的に本物に触れ、感じたり確かめたりすることで、テーマに関する本質的な理解を深めます。



最終日にはハワイでの学びやアイデアを反映させ、**具体的な成果物（プレゼンテーション）**を作成します。これにより、参加者は学んだことを実際の行動に結びつけ、更なる成長への意欲を高めます。

サンプルスケジュール（1日の場合）

テーマ：ハワイの文化的多様性と平和

Time	Activity
09:00	プログラムオリエンテーション アイスブレイク活動
09:30	レイメイキング レイを手作りして、「レイを贈る」ことの意味を学ぶ。
09:45	ハレアロハ 現地の大学生が、自分たちの文化やルーツについて紹介。
10:30	カルチャーセミナー 多様性が混在するハワイの文化と生活について、グループディスカッションを通じて、日本と比較し、考察する。
10:45	ハワイ大学キャンパスツアー 現地の大学生がハワイ大学のキャンパスを案内。
12:00	昼食
12:45	ゲームショー・イン・パラダイス ハワイの多様性や文化に関する学びを、ポイント制のクイズを通じて振り返る。
14:00	グループプレゼンテーション ハワイでの経験や学びを糧に、アロハスピリットを実践し、平和を築く主体者として自分たちにできることについて、グループで話し合い、プレゼンテーションを作成する。
15:00	グループプレゼンテーションの発表
16:00	学びの振り返り 参加者同士が1日の活動から学んだことや感じたことについて共有し合う。
16:20	グループプレゼンテーションの表彰 修了式
16:30	プログラム終了



サステナビリティ学習の宝庫ハワイ

KULEANAはサステナビリティについて、ハワイの大学生・中高生たちと、ハワイを訪れる日本人の中高生と一緒に学ぶプログラムです。また現地ハワイのNPO・NGO、研究機関なども参加者が実践的に学び、探究を進めるためのサポートを行います。

KULEANA（クレアナ）は、ハワイ語で自分たちの責務や使命を表現するときに使われる言葉です。参加者がより良い社会の実現のためのKULEANA（クレアナ）を見つけ、自分たちの声を世界に届けることをゴールとしています。

古代ハワイアの知恵、ハワイ州の取り組み、地域社会での実践からサステナブルな社会、活動について学ぶ

アフプアア

古代ハワイアの知恵からの学び～Ahupua'a～

土地は個人が所有するものではなく、共有するもの。古代ハワイアの自給自足、持続可能な生活システムは、一連のサイクルの中でそれぞれの場所を担当する人が責任を持ち自然と共生してきたからこそ成り立つこと。古代よりハワイで受け継がれているこの概念から、環境を守ることの重要性について学びます。



専門家との連携による探究的で実践的な学び



現地の専門家、企業、NPO/NGOなどと、専門家や組織と連携して実践的なプロジェクトに取り組むことができ、SSHやSGHの事業の一環として、プログラムのデザインが可能です。

国連のSDGsモデル地域、ハワイの取り組み



- ・島経済はサステナビリティの実現が急務
- ・責任ある観光Responsible Tourism
- ・世界でも稀なNPO団体の多さ
- ・2045年までの再生可能エネルギー化100%法制化
- ・州全体でサステナビリティの実現に取り組んでいる

6つのテーマでハワイの地域課題と解決への取り組みを学ぶ

ハワイ州独自の持続可能な開発目標とも呼ばれる、「Aloha+Challenge」をベースにした、6つのテーマについて、専門家による講義やフィールドワークを通じて学び、「KULEANA」の精神を体験的に理解します。

1. 固形廃棄物の削減
2. 天然資源の管理
3. 地元産の食料供給
4. スマートで持続可能なコミュニティ
5. グリーンジョブおよび環境教育
6. クリーンエネルギーへの転換



学びの成果で社会とつながる



学びの成果として、参加者はサステナビリティ啓蒙ビデオやポスターを作成します。成果物は専用HPに掲載し、自分たちの声を世界へ届けます。



自然・歴史・文化・社会などハワイの全てが教材

ハワイの学校は、日本での「本格的なオンライン事前学習」とハワイならではの「実習活動（サービスラーニング）」を組み合わせたプログラムです。ハワイ語の「Āina（土地）」からの学びという考え方にに基づき、自然環境との関係を深め、社会とのつながりを築き、地球市民としての責任感を養うことを目指しています。

ハワイからの学びを日本で、そして世界で実践する人材へ 「体験からの学び - Learn by Experience」



日本からの受講者と地元ハワイの受講者が共にハワイの古き伝統やハワイの地球課題への取り組みを体験を通じて学び、その学びを日本の日常や世界の課題解決に応用することが出来るかを探究することを主眼にしています。自治体主催の事業や、2校以上の学校から参加者を募る**募集型での実施も可能**です。

カスタムメイドの渡航前研修（事前学習）



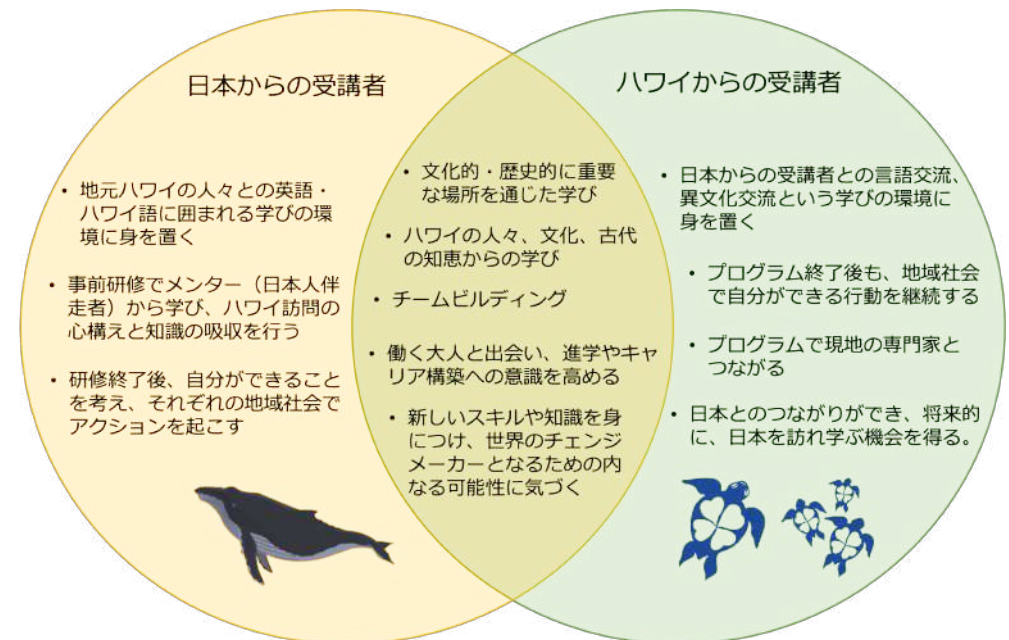
深い学びを実現するために私達が大切にしているのは事前学習です。**ハワイでの実習内容にもとづく事前学習**メニューを作成し、主にオンラインで実施します。事前学習でハワイの人々と知り合い、その想いに触れることは、地理的に遠いハワイで起きている現象をより「自分ごと」として感じる経験にもなります。

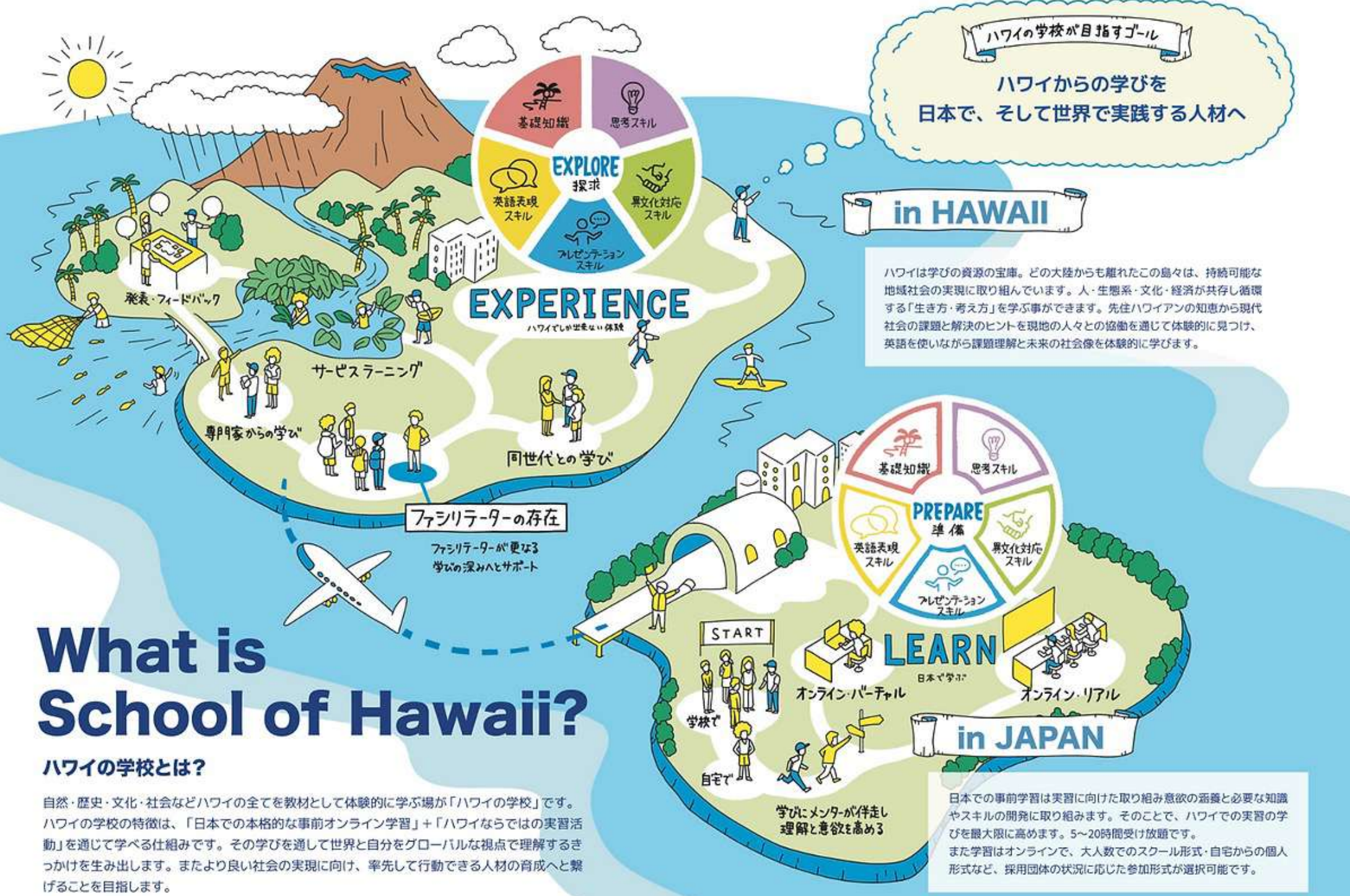
人・生態系・文化・経済が共存し、循環する生き方、考え方を学ぶ



現地では、**サービスラーニング**の手法を通じた実習を行います。サービスラーニングとは、ボランティア活動を通じて、社会問題や地域の課題を学び、コミュニケーション能力、リーダーシップ、問題解決能力などのスキルを身につける学びの手法です。ハワイの社会課題（食料問題、貧困、資源再生と再利用、ホームレス、環境保全）を選択し、グループ単位で奉仕活動を行います。ハワイの社会問題解決を目指す実践者の手法と想いを知ることによって、根本的な社会問題の理解と日本や世界単位での問題解決に向けてのヒントを探ります。

学習効果 ハワイでの学びを、日本の日常や世界の課題解決に応用する





What is School of Hawaii?

ハワイの学校とは？

自然・歴史・文化・社会などハワイの全てを教材として体験的に学ぶ場が「ハワイの学校」です。ハワイの学校の特徴は、「日本での本格的な事前オンライン学習」+「ハワイならではの実習活動」を通じて学べる仕組みです。その学びを通して世界と自分をグローバルな視点で理解するきっかけを生み出します。またより良い社会の実現に向け、率先して行動できる人材の育成へと繋げることを目指します。

ハワイの学校が目指すゴール
 ハワイからの学びを
 日本で、そして世界で実践する人材へ

in HAWAII

ハワイは学びの資源の宝庫。どの大陸からも離れたこの島々は、持続可能な地域社会の実現に取り組んでいます。人・生態系・文化・経済が共存し循環する「生き方・考え方」を学ぶ事ができます。先住ハワイアン知恵から現代社会の課題と解決のヒントを現地の人々との協働を通じて体験的に見つけ、英語を使いながら課題理解と未来の社会像を体験的に学びます。



in JAPAN

日本での事前学習は実習に向けた取り組み意欲の涵養と必要な知識やスキルの開発に取り組みます。そのことで、ハワイでの実習の学びを最大限に高めます。5~20時間受け放題です。また学習はオンラインで、大人数でのスクール形式・自宅からの個人形式など、採用団体の状況に応じた参加形式が選択可能です。





エルビー異文化探索プログラム

学びを極める

異文化を入りに *Learn by Experience*

LbE（エルビー）は、異文化体験が私たちの価値観や人生観に与える影響の大きさを理解し、異文化との出会いを通して学ぶ機会を提供することで、多くの個人の成長に寄与します。

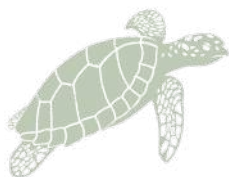


未来が変わる

広げる

21st Century Skills Global Competence

世界のどこでも自分らしく活躍できる力を育む。



行動が変わる



深める

Active Learning

多様な背景を持つ人々と、学習者中心・協働的・探究的に学ぶ。

表情が変わる

人・場所・実践からの学び。情報や知識を統合・応用してテーマや課題に取り組む。



多様な人々との協働による
豊かな学びの実現

世界の人々との協働を通じて
明るい未来を実現する。

体験する

People
Place
Practice
Project
Wisdom



なぜハワイで学ぶのか

ハワイから学び、地域や世界の主体者へ

豊かな学びの資源

独自の自然、歴史、文化など豊かな学びの資源があり、太平洋に浮かぶ島々からなるハワイは、どの大陸からも離れており、持続可能な社会づくりの実現が重要課題とされています。また、州独自の持続可能な開発目標といわれるアロハ・プラスチャレンジを設定し、国連のSDGsモデル地域にも指定されています。ハワイは地球規模の課題とその解決に向けた取り組みを知る魅力的な場所でもあります。



日本とハワイの繋がり

歴史的にもハワイほど日本との関係が深い場所はありません。この日本とハワイの親和性は、参加者が日本以外の視点を受けて、日本と日本人の価値、自分の価値観や文化を再認識するのに役立ちます。



多種多文化共生からの学び

ハワイはアメリカでも多様性に富んだ州であり、多様な人種・文化があるからこそ多文化共生の大切さを尊ぶ意識が、「アロハスピリット」として人々の間に根付いています。ハワイの伝統的な価値観は、自然への尊敬、「違い」を美しいものとして受け入れること、個々人は助け合って生きていくもの、という「繋がり」への意識から始まっている、とても学びの多いものです。



豊富な実体験の機会

ハワイには、世界でも他に類をみない1時間の移動半径に集積された、学びの資源と安全な実践体験の場が豊富にあります。さらに、現地の専門家、企業、NPOやNGOとの連携により、現地の社会・環境問題を参考事例に、実践的な本物の学びを体験することができます。

オアフ島ホノルルを拠点に、ハワイ島・カウアイ島を舞台としたプログラムの提供が可能です。

なぜハワイで学ぶのか

ハワイから学び、地域や世界の主体者へ

ハワイならではの学び

1. Place ('Āina) Based Learning 「場」からの学び
2. Practice Based Learning 「実践」からの学び
3. People Based Learning 「人」からの学び
4. Wisdom Based Learning 「知恵」からの学び

自然資源と環境保護

ハワイは独自の生態系を持ち、多くの固有種が生息していますが、多くの在来種が絶滅の危機に瀕しています。そのため、ハワイは「Endangered Species Capital of the World（世界の絶滅危惧種の首都）」とも称されており、環境保護と持続可能な開発の課題に取り組んでいます。



文化と信仰

古代ハワイの人々は、大地であるカーホヌアを大切にし、その自然資源を大切にすることが、ハワイの人々のオロロア(長寿)を可能にしたと信じていました。この信念は、多文化共生を支えるアロハの精神と結びついており、ハワイ社会における重要な役割を果たしています。

サービスラーニング

ボランティア活動を活動を通して、社会問題や地域の課題を学び、コミュニケーション能力、リーダーシップ能力、問題解決能力などのスキルを身につける学びの手法です。ハワイの文化的な背景や価値観を、サービスラーニングを通じて学ぶ経験は、社会貢献の重要性や持続可能性への理解を深めることにも役立ちます。



ハワイの人々と共に学ぶ

アロハスピリットに溢れる現地の大学生は、多様なバックグラウンドを持ち、全米でもっとも多様性に富んだハワイを代表する『多様性のシンボル』です。同世代の海外の学生との協働学習により、自分と異なる文化に触れ、自身の持つ物差しを広げる経験は、世界のどこでも自分らしく活躍できる力の育成に役立ちます。

現地大学生の主な在籍校

- カピオラニコミュニティカレッジ
- ハワイ大学マノア校
- シャミナード大学
- ハワイパシフィック大学



学びの価値を具現化するプログラム

プログラムを通じて育む3つの力

■英語スキル

英語の実践機会を通じた英語運用能力の把握

■グローバルコンピテンス

異なる文化や背景を持つ人々とのコミュニケーションにおいて、相手を理解し、共感する力

■21世紀型スキル

問題を特定し、解決策を見出し、他者と共創する力

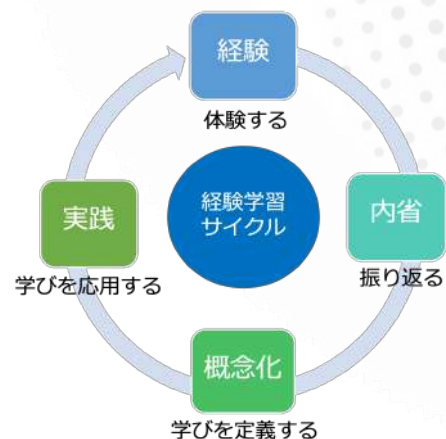


深い学びを通じて、自分を知り、
自己変容につなげる。

- 英語が好きになる
- 自信がつく
- 世界が身近になる
- 視野が広がる
- 世界で活躍するスキルが身に付く
- 自分らしさを発揮できる
- チャレンジ精神を育む
- 自己実現と他者貢献意欲を育む



実体験から得た学びを定着させる3つの成長支援



1. 参加者の既存知識やスキルに基づくプログラムデザイン
2. 現実社会で起きていることから学ぶことにより参加者がより「自分ごと」として考える機会の提供
3. 参加者が経験から得た学びを確認し、定着させる振り返り



🌸 学びの価値を具現化するプログラム

英語が好きになる！自信がつく！自分らしさを発揮できる！



間違いが歓迎されるグラドルールの徹底

1. **Don't be shy!** 恥ずかしがらないで！
2. **Speak in English!** 英語で話そう！
3. **Mistakes are Okay!** 間違えても大丈夫！
4. **Leave no one behind!** 仲間同士助け合おう！

参加者が心地よく安心して学べる雰囲気を作り、
心理的に安全な空間を提供します。

英語をより自然に使い、楽しく学ぶ



現地の大学生や参加者同士のピアラーニングにより、正しい、間違いがなく、カジュアルに、より自然なかたちで自分の考えや思いを英語で伝えることができます。

学びの質を高める協働学習

プログラムでは、5~8名程度の参加者でグループを作り、1名の現地の大学生がリーダーとなって一緒に活動します。リーダーは個々の参加者と向き合い、ゴールへと導きます。行動力と熱い思いを持つリーダーや仲間との協働が個々の成長を支援します。



確かな学びを実現するために

プログラムは**LbE Hawaii**の開発専門チームが、研修の目的や参加者のニーズに合わせてデザインします。

ハワイの「文化」「社会」「歴史」「環境」など、現地できか体験できない学びを通じて、参加者にこれからの時代をより良く生きるために必要な気づきと力を提供します。

学びの価値を具現化するプログラム



世界が身近になる！視野が広がる！世界で活躍するスキルが身に付く！

リアルな「人」を通して見る世界

- 現地で生活する人から、**本物の学び**（実際の経験や直接の対話を通じて得られるリアルな知識や理解）を得ることができます。
- 多様な価値観に触れ、**違いを受け入れる力**を身につけることができます。

異なる背景から学び合い、共に成長する機会

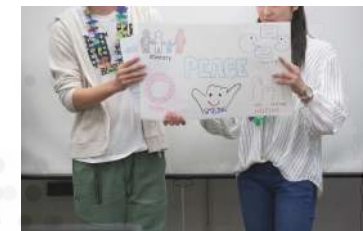
異文化や他者との比較、対話を通じて、**自己の価値観や信念を再評価**し、自分のアイデンティティや目標に対する認識を促します。

多様な意見や考え方を尊重し、課題解決に取り組む

グループで社会課題や抽象的なテーマに取り組み、包括的で持続可能な解決策や結論を導き出すことで、自己の視野を広げ、**柔軟な思考や協働スキル**を磨きます。

創造性と表現力が光るプレゼンテーション

参加者に自己のアイデアや表現方法の裁量権を持たせることで、**多様な視点や創造性を発揮**するプレゼンテーションが可能となります。これにより、参加者は**豊かな学びとインスピレーション**を得ることができます。



参加者の学びをガイドするワークブック

参加者が自分の学びを促進するためのツール

プログラムでは目的に沿ってデザインされたワークブックを使用します。ワークブックに活動の目的と目標を明示し、考え方の方向性を示すことで、参加者が自ら考え、問題を解決し、対話することを促します。



本社所在地

〒810-0074 福岡県福岡市中央区大手門1-8-8

ベイサージュ大手門 502

TEL : 092-791-6581

[営業日: 月曜日～金曜日 (祝日を除く)]

大阪オフィス

〒550-0002 大阪府大阪市西区江戸堀1-24-15

タツト肥後橋ビル602

東京オフィス

〒135-0064 東京都江東区青海2-7-4

the SOHO 824

